



「本庄新都心地区環境検討委員会」設立趣意書【平成 11 年 10 月 22 日】

本庄南地区において、本庄地方拠点都市地域の新都心地区の整備が計画されている。この整備計画地内において、オオタカの生息確認記録があるため調査したところ、計画地内においてオオタカの営巣が確認された。

オオタカは、国内希少種に指定されているように絶滅のおそれがあり、オオタカなどの野生動物への影響を軽減するための検討が望まれている。

このような背景から、整備事業と自然環境との共存の実現に向けた新都心地区の整備計画検討を進めるにあたり、委員のご意見、ご指導を頂くことを目的として、標記「本庄新都心地区環境検討委員会」を設置するものである。



本庄新都心地区環境検討委員会 設置要綱

(目的)

第 1 条 この要綱は、本庄新都心地区の整備計画策定にあたり自然環境と共存した地区整備に寄与し、円滑に事業が実施されるよう整備方針について検討を行うことを目的とする。

(構成)

第 2 条 検討委員会の委員は、次に挙げる者とし、その人員構成は、別紙 1 に示すとおりとする。

- ・ 学識経験者
- ・ 地域振興整備公団
- ・ 早稲田大学
- ・ 埼玉県庁
- ・ 本庄市役所
- ・ その他特に必要と認められる者

(任意)

第 3 条 委員の任期は、平成 12 年 3 月 31 日までとするが、必要に応じ延長する。

(役員)

第 4 条 検討委員会の委員長、副委員長は、委員の互選によって選任する。

(会議)

第 5 条 委員長は、会議を総理し、会議の議長となる。

副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代行する。

(検討事項)

第 6 条 検討委員会は、本庄新都心地区整備計画の基本的事項およびオオタカ保護対策について検討する。

(幹事会)

第 7 条 検討委員会に、幹事会を置くものとし、その人員構成は、別紙 2 のとおりとする。

- 2 幹事会は、新都心地区整備計画に関し、円滑な実施に係る連絡調整を行うと共に、委員会に検討すべき事項等について提案する。
- 3 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関する必要事項は幹事会により別途協議し、委員会の議題として提案するものとする。

(事務局)

第 8 条 検討委員会の事務局は、本庄市拠点整備推進局及び、財団法人埼玉県生態保護協会において掌握する。

(付則)

この要綱は、平成 11 年 10 月 22 日から施行する。



本庄新都心地区環境検討委員会 委員名簿

別紙1

【平成11年10月】

	氏名	所属	備考
委員長	石原 勝敏	埼玉大学名誉教授	学識委員
	葉山 嘉一	日本大学生物資源科学部・専任講師	学識委員
	池谷 奉文	(財)埼玉県生態系保護協会会長	学識委員
	江橋 英治	地域振興整備公団都市整備計画部調査課長	
	中川 義英	早稲田大学理工学部教授	
	中村 茂唯	埼玉県総合政策部拠点都市整備室長	
	杉田 勝彦	埼玉県環境生活部自然保護課長	
	田島 一久	本庄市参与	
	中村 勝	本庄市拠点整備推進局長	



本庄新都心地区環境検討委員会 幹事会名簿

別紙2

【平成11年10月】

	氏名	所属機関及び役職等
幹事長	須永 伊知郎	(財)埼玉県生態系保護協会研究部長
	村井 一元	地域振興整備公団都市整備計画部調査課課長代理
	山本 量彦	早稲田大学総合企画部参与
	三浦 龍巳	早稲田大学総合企画部本庄プロジェクト推進室課長
	増淵 雅夫	埼玉県総合政策部拠点都市整備室主幹
	永田 善雄	埼玉県住宅都市部都市づくり政策室主幹
	平塚 正敏	埼玉県環境生活部自然保護課専門調査員
	高柳 徳雄	本庄市拠点整備推進局次長
事務局	(財)埼玉県生態系保護協会	
	本庄市拠点整備推進局	



『本庄新都心地区環境検討委員会』等開催状況

『本庄新都心地区環境検討委員会』学識委員のヒアリング実施状況

	開催年月日	開催場所	議事概要
第Ⅰ期	■平成11(1999)年度 『本庄新都心地区 環境検討委員会』		
	●第1回 1999年11月25日	埼玉グランドホテル	開発整備計画とオオタカ生態調査に関する意見交換
	●第2回 2000年2月4日	埼玉会館	委員会提言のとりまとめと今後の対応方針の決定
学識委員ヒアリング実施期間		意見照会と回答の概要	
第Ⅱ期	■平成14(2002)年度		
	●第1回 意見照会 2002年5月23日		造成残土の運搬経路や南北道路等の建設の進め方
	" 回答書 2002年8月8日		道路のシェルター構造化や所沢校地の対策水準との整合等
	●第2回 意見照会 2003年2月27日		工事休止期間と工事監視モニタリングの具体的手法
	" 回答書 2003年3月25日		ビデオモニターの利用に基づく客観的記録の集積を図る等
	■平成19(2007)年度 『本庄早稲田駅周辺土地区画整理事業 環境対策調整会議』		
	●第1回 意見照会 2007年4月23日		工事段階におけるオオタカ保護対策(案)に関する見解
	" 回答書 2007年5月9日		最新営業地点から400m内で対策を講じていくことは良い
	●第2回 意見照会 2007年7月25日		南北道路新規建設計画や既存法面の植栽・計画等
	" 回答書 2007年7月31日		新規道路のシュレッター化は評価。法面は在来種植栽すべき
	■平成20(2008)年度		
	●第1回 意見照会 2008年5月15日		2ペア繁殖時の工事監視モニタリングの実施手法
	" 回答書 2008年5月20日		工事箇所と2ペア繁殖状況を併行して把握しながら実施
	●第2回 意見照会 2008年8月20日		開発全体計画修正の見解と2008年内工事の進め方
	" 回答書 2008年9月10日		開発計画の修正は評価。年度内工事は工事期間を配慮
	●第3回 意見照会 2008年11月28日		最新巣400m内の工事監視モニタリングの実施期間
	■平成22(2010)年度		
	●第1回 意見照会 2010年7月10日		UR基盤整備工事とカインズ本社ビル工事への対応
	" 回答書 2010年8月4日		2ペア繁殖を想定(目標)とした対策の実施継続が必要
	■平成23(2011)年度		
	●第1回 意見照会 2011年10月6日		栗崎地区の盛土造成工事に伴う環境対策(案)への見解
●学識委員意見調書 2011年12月		盛土箇所の外来植物や農薬流入等への対応が必要	
■平成24(2012)年度			
●学識委員意見調書 2012年12月		JAひびきの建設工事、栗崎ソーラー計画への対策意見	
■平成25(2013)年度			
●学識委員意見調書 2013年6月～11月		栗崎地区メガソーラー計画への対策再意見	
学識委員ヒアリング実施期間		意見照会と回答の概要	
第Ⅲ期	■平成26(2014)年度 『本庄早稲田の杜 環境対策調整会議』		
	●学識委員意見調書 2014年12月		区画整理事業に伴うオオタカ環境対策への意見
	■平成27(2015)年度		
	●学識委員意見調書 2015年2月		環境対策調整会議の基本認識に関する意見
	■平成28(2016)年度		
	●学識委員意見調書 2016年12月		7年連続してオオタカが繁殖失敗したことへの今後の対応意見
	■平成29(2017)年度		
	●学識委員意見調書 2017年4月		早稲田本庄高等学院生徒寮の工事再開判断への意見
	■平成30(2018)年度		
	●学識委員意見調書 2018年6月		早稲田本庄高等学院体育館新築工事環境対策への意見
	■令和元(2019)年度		
	●学識委員意見調書 2020年1月		本庄新都心地区環境影響評価事後調査計画への意見
■令和2(2020)年度			
●学識委員意見聴取 2020年9月		本庄新都心地区環境影響評価事後調査修正計画への意見	

第Ⅰ期:計画段階 検討委員会による自然環境と調和した開発全体計画(案)の検討と対策提言
 第Ⅱ期:工事段階 検討委員会・学識委員からの意見聴取に基づく個別工事計画の検討と対策効果の検証
 第Ⅲ期:工事・事後段階 検討委員会・学識委員からの意見聴取に基づく個別工事計画の検討と対策効果の検証